

## **農林海洋科学部 ディプロマ・ポリシー**

### **【知識・理解】**

- ・農林海洋科学に関する自己の専門分野及び一次産業のDXについての知識や技能を修得するとともに、データサイエンスの重要性を深く理解し、自己の分野と他分野を結びつけ、地域社会や国際社会が抱える食料・資源・環境問題や一次産業の発展に資する知識や技能を修得し、幅広い視点から地域・国際社会に貢献できる。

### **【思考・判断】**

- ・自己の知識により、データに基づく論理的考察により問題の本質を把握・分析し、課題の本質を正確に把握・分析し、自身の専門分野のみならず、関連する他分野とも連携し、それらの知識や技能を取り入れながら、好奇心を持って課題解決に取り組むことができる。

### **【技能・表現】**

- ・卒業論文研究の内容を的確な分析手法で解析し、明確に発表でき、他者の発表内容についても関心を持ち、積極的に議論に参加できる。

### **【関心・意欲・態度】**

- ・一次産業のDXやスマート化、食料問題や環境保全に高い関心を持ち、専門分野の知識を深く理解した上で、周辺分野と協働することで、課題解決に高い意欲をもって取り組むことができる。豊かな俯瞰力・企画力・探求力・分析力を持つ高度人材として、社会に対して負うべき責任を理解する健全な倫理観・自然観と幅広い視野を持ち、地域社会や国際社会における食料・資源・環境問題の解決や一次産業の発展に向けて行動することができる。

### **【統合・働きかけ】**

- ・農学・海洋科学に関わる技術者・研究者として、持続可能な生産に向けた提案をすることができる。農林海洋資源の持続的開発・利用や環境保全について、関係する人々と協力して改善していくことができる。

## **農林海洋科学部 農林資源科学科 ディプロマ・ポリシー**

### **【知識・理解】**

- ・農学に関する自己の専門分野及び一次産業のDXについて最先端の知識や技能を修得するとともに、データサイエンスを深く理解し、自己の分野と他分野を関連づけ、地域社会や国際社会の先端的生物生産・利用、環境保全や地域産業の発展に資する知識や技能を修得し、幅広い視点から地域・国際社会に貢献できる。

### **【思考・判断】**

- ・自己の知識により、データに対する論理的考察により問題の本質を把握・分析・判断し、自身の専門分野のみならず、関連する他分野の知識や技能を有機的に取り入れながら、好奇心を持って課題解決に取り組むことができる。

### **【技能・表現】**

- ・卒業論文研究の内容をデータサイエンスなどの手法で解析し、科学的に明瞭に発表できるうえ、他者の発表内容についても関心を持ち、積極的に議論に参加できる。

### **【関心・意欲・態度】**

- ・農林業のDXや生物生産・利用のスマート化、食料・資源・環境問題の解決や地域産業の発展に高い関心を持ち、専門分野の知識を深く理解した上で、関連学問分野を活用することで、課題解決に高い意欲をもって取り組むことができる。豊かな俯瞰力・高い企画力・深い探求力・鋭い分析力を持つ高度な人材として、社会に対して負うべき責任を理解する健全な倫理観・自然観を持ち、地域社会や国際社会における農林業のDXや先端的生物生産・利用、環境保全の発展に向けて行動することができる。

### **【統合・働きかけ】**

- ・農業・林業及び農芸化学に関わる技術者・研究者として、持続可能な生産・6次産業化に向けた提案をすることができる。農業・林業の生産環境の整備とその利用並びに生物生産物の利用について、関係する人々と協力して改善していくことができる。

## **農林海洋科学部　海洋資源科学科　ディプロマ・ポリシー**

### **【知識・理解】**

- ・「海洋資源」の問題について、多面的な視点から理解することができる知識と技術を有している。海洋資源管理に不可欠な知識や手法を身に付けている。またデータサイエンスに関わる基礎的知識を持ち、それぞれの専門分野の知識との融合を通じて、地域社会や国際社会の持続的発展に貢献できる。

### **【思考・判断】**

- ・海洋資源の有効活用による持続的社会の創造を志し、「海洋資源」及び「海洋資源管理」に関する諸問題を俯瞰的に分析しながら、データに基づく論理的考察により問題の本質を把握し、実際に行動し課題解決に取り組むことができる。

### **【技能・表現】**

- ・日本語による表現力、英語によるコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を修得しており、他者に分かり易く伝えることができる。異なる意見にも配慮した問題解決に必要な能力として、合意形成に関する知識を活用できる技術を有している。得られたデータを効率的に集約し解析するためのデータサイエンスに関する技術を修得しており、「海洋資源」に関して生物学、化学、地学、物理学の分野から多面的にみることができ、それらを題材とし実験・実習・課題研究等を通して、問題発見、計画の立案、成果を提示することができる。

### **【関心・意欲・態度】**

- ・「海洋資源」及び「海洋資源管理」に関する理解と利用について強い関心と意欲を持っている。また海洋科学の DX に高い関心を持ち、専門分野の知識を深く理解した上で、関連学問分野を活用することで、課題解決に高い意欲をもって取り組むことができる。地域社会及び国際社会のなかでの技術者や研究者の責任と役割を自覚し、積極的に行動できる。

### **【統合・働きかけ】**

- ・海洋資源科学に関わる技術者・研究者として、持続可能な生産に向けた提案をすることができる。海洋資源及び海洋資源管理について、関係する人々と協力して改善していくことができる。